

交通事故のない楽しい夏を過ごしましょう！

～夏の交通安全運動「サマー作戦」～



挨拶をする越善会長

夏の交通安全県民運動期間（7月21日～7月31日）の7月22日に、国道338号線（白糠バイパス周辺）で、東通村交通安全対策協議会（会長越善靖夫村長）が夏の交通安全運動「サマー作戦」を実施しました。

サマー作戦実施に先立ち、越善村長より「交通安全の環境づくりと、反射材の着用などを推進するため、啓蒙活動に尚一層のご協力をお願いします」と挨拶があり、同協議会役員、むつ警察署、村交通安全母の会、むつ地区交通指導隊東通支隊など約40人が、ドライバーに交通安全グッズを配布しながら安全運動を呼びかけました。

夏の行楽シーズンを迎え、村では、平成26年4月24日に交通死亡事故皆無2年間を達成しており、現在も継続中です。ドライバーはもちろんのこと、歩行者も車に十分気を付け、交通事故のない楽しい夏を過ごしましょう。

の利用が多くなり、子供たちが外で遊ぶ機会も多くなるため、交通事故の防止には特に注意が必要です。



東通村老人クラブや学校関係者らも協力し、街頭で交通安全を呼びかけました

平成26年夏の交通安全県民運動



①子どもと高齢者の交通事故防止

②自転車の安全利用の推進

③飲酒・暴走運転の根絶



平成26年9月7日（日）は「下北半島ロングライド」（主催：NPO法人地域活性化協会）が開催され、県内外から、中には台湾からも多数の自転車愛好家が下北半島に集結し、6コースに分かれサイクリングを楽しみます。

村内の一般道路（冷水峠～国道338号～県道6号～県道266号）もコースに指定されており、当日は選手（自転車）の追い越しやすれ違いなど注意が必要です。

車を運転される方は、交通事故防止のためにより一層の「おもてなし運転」をお願いします。

<問合せ先> 下北半島ロングライド実行委員会（NPO法人地域活性化協会） 017-752-2647